

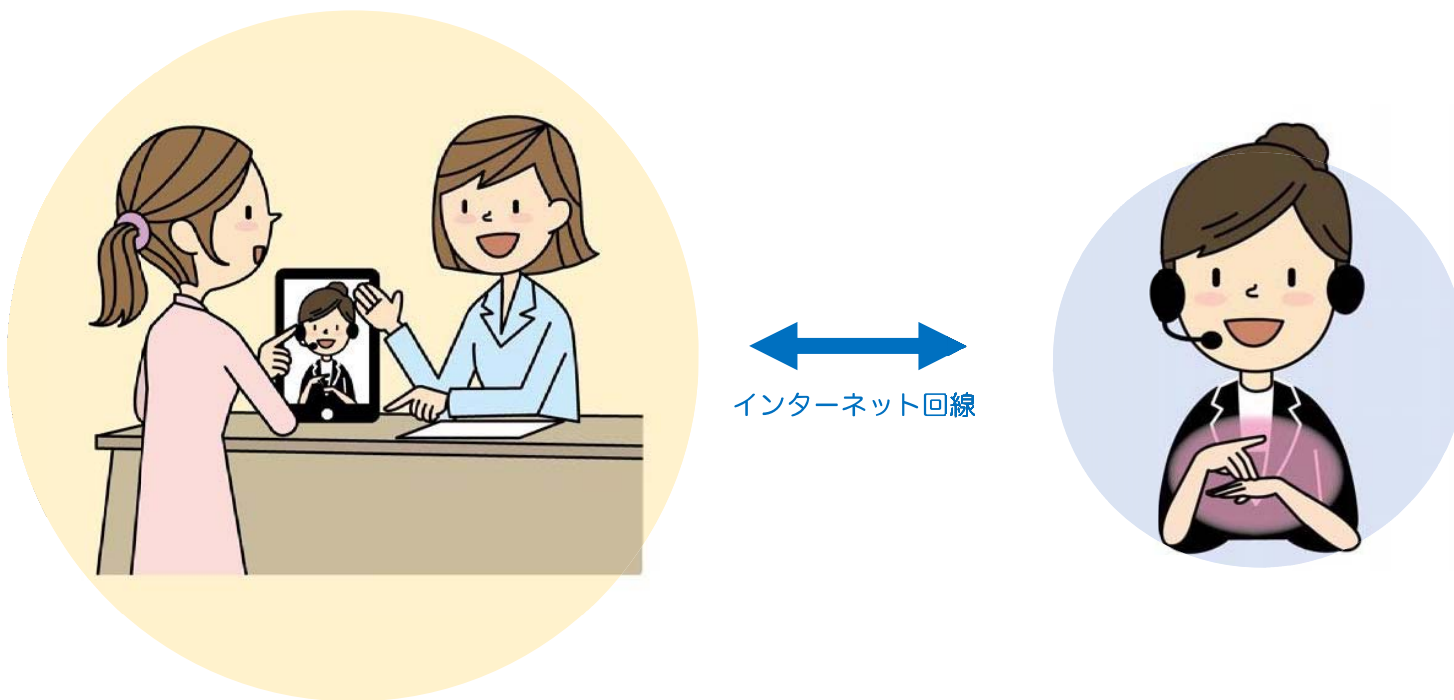
# 遠隔手話通訳サービス利用者説明会



株式会社プラスヴォイスコンサルティング事業部

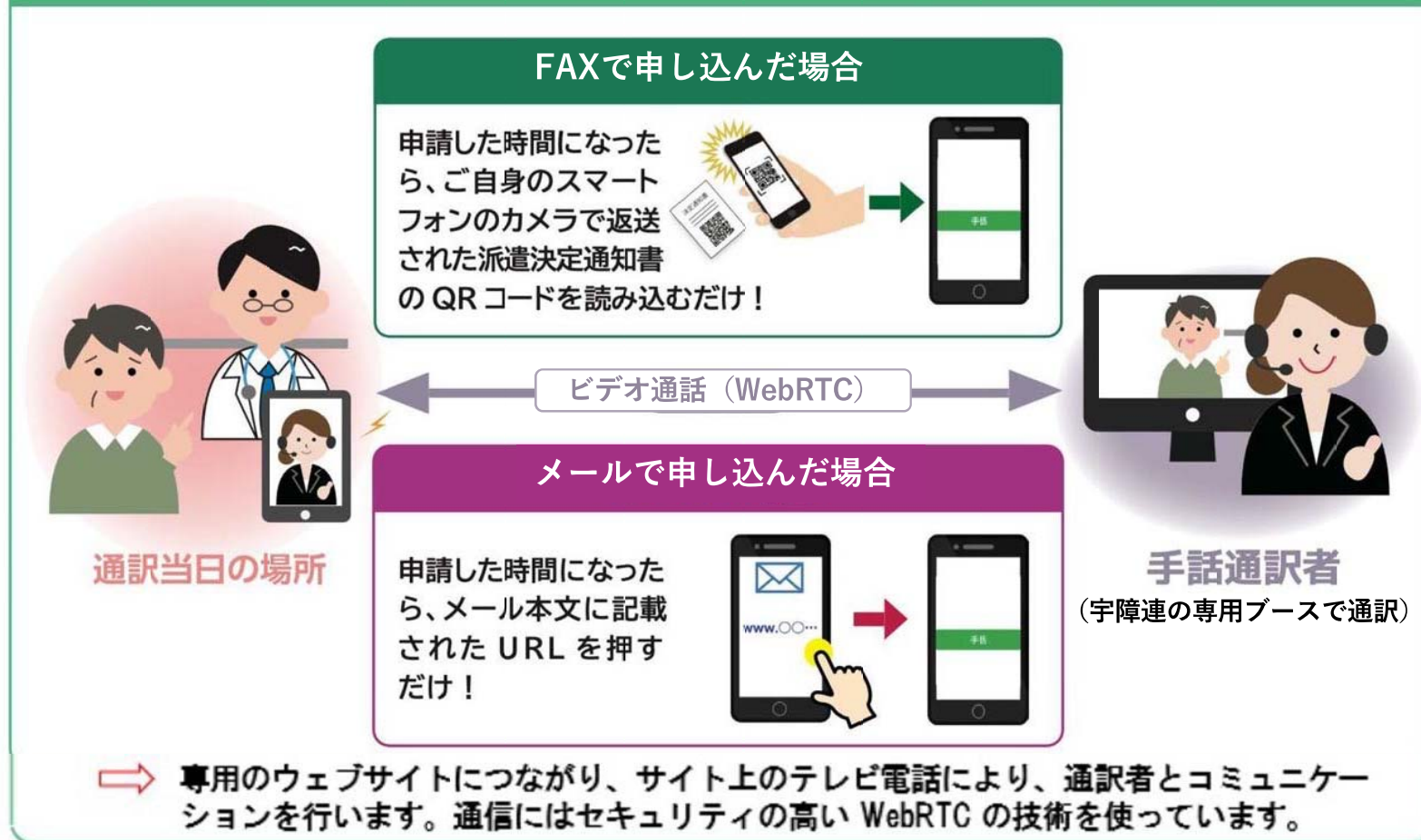
# はじめに

遠隔手話通訳とは…  
通訳者が現場に同行できない場合、ビデオ通話などで  
通訳者と繋がり、コミュニケーション支援を行う



# はじめに

## 遠隔手話通訳への接続方法



# WebRTC の利点

①利用者は簡単に通訳サービスを利用できる

アプリを利用しないので利用者は事前登録が不要

②アプリに依存せずに利用可能

端末のブラウザを利用するため特定のアプリケーションに依存せずに通訳を利用することが可能

③安心して利用できる

セキュリティ：暗号化対応  
(盗聴や情報改ざん防止=匿名性の高い通信)



# 事前の準備

## ① スマートフォンスタンドなどを用意する

両手で手話をできるようにすることで  
通訳者にしっかり伝えられるようにしましょう  
(家電量販店や100円ショップで購入できます)



## ② スマートフォンのインターネットブラウザを設定する

下記の4種類いずれかのブラウザを**標準設定にする必要**があります  
スマートフォンに入っていない場合は、インストールしましょう



Safari

(サファリ)



Google Chrome

(グーグルクローム)



Microsoft Edge

(マイクロソフトエッジ)



Firefox

(ファイアーフォックス)

# 対応前の準備

## ③ マナーモードの解除を行う、音量を大きくする

- ・ 機器の側面にある音量ボタンで音量を大きくする
- ・ マナーモードのスイッチがある場合は、スイッチを切り替える

### Androidの場合

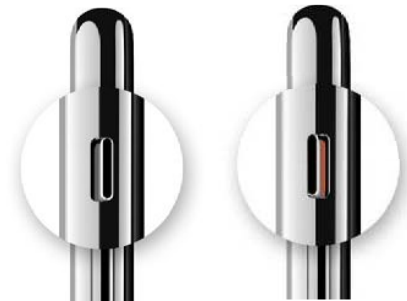
※機器によって操作方法が違います



音が出る → 振動のみ → マナーモード

### iPhoneの場合

※機器によって操作方法が違います



音が出る → マナーモード



上のボタン 音量をあげる  
下のボタン 音量をさげる

# 対応前の準備

④相手（聞こえる方）に「遠隔手話通訳サービス利用カード」を見せる

通訳の始まる前に、相手に「利用カード」を見せることで、遠隔手話通訳を利用することへの理解を得ましょう。

表面

「利用カード」  
(A4サイズ)は、  
決定通知書と一緒に  
送付します。  
(市ホームページ  
にも掲載あり)  
真ん中で折ってお  
使ってください。

## 本日は遠隔手話通訳サービスを利用します

スマートフォンなどを使って、手話通訳者とテレビ電話をつなぎ、遠隔による手話通訳を行います。ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

▼ご協力いただきたいこと

手話が見える位置にスマートフォン  
等を設置させていただきます。

お話しをする際は、スマートフォン等  
に向かって、ゆっくりお話しください。

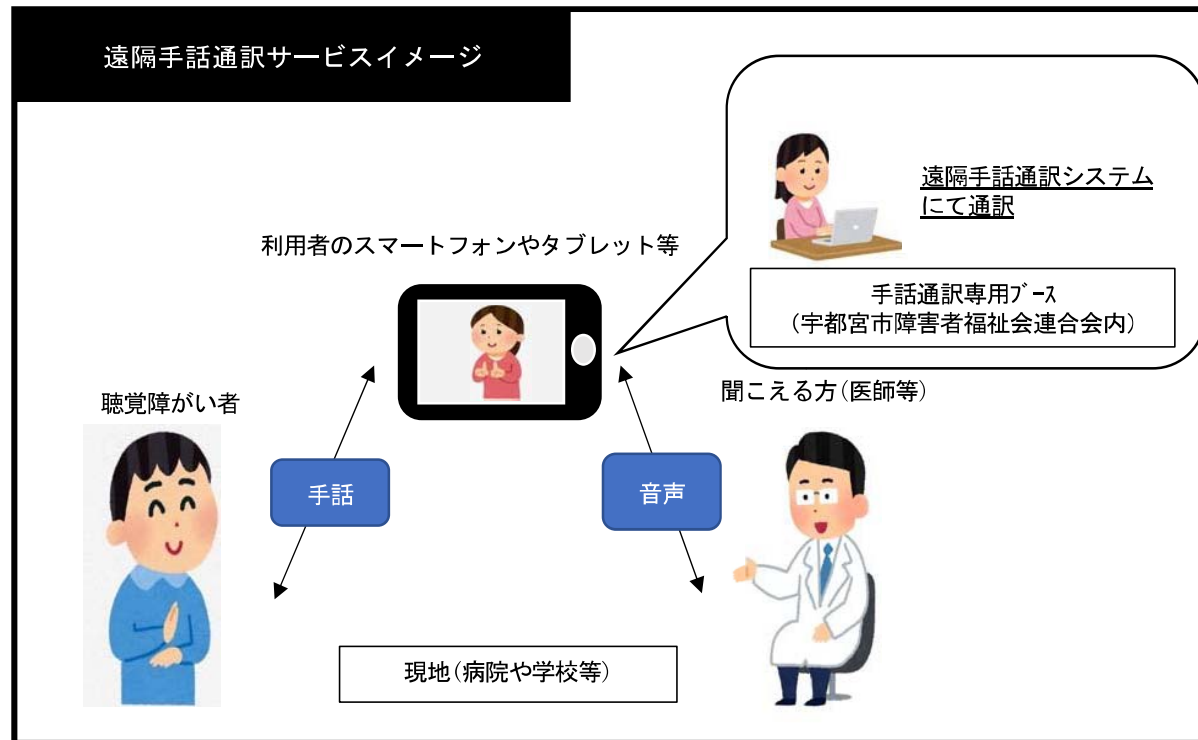
問い合わせ先 社会福祉法人 宇都宮市障害者福祉会連合会  
(宇都宮市意思疎通支援事業受託者)  
TEL: 028-636-1219

# 対応前の準備

④相手（聞こえる方）に「遠隔手話通訳サービス利用カード」を見せる

通訳の始まる前に、相手に「利用カード」を見せることで、  
遠隔手話通訳を利用することへの理解を得ましょう。

裏面





# 対応前の準備

- ⑤派遣決定通知書に記載の  
QRコードを読み込む または メール内のURLを押す  
(FAXで申し込んだ場合) (メールで申し込んだ場合)



QRコードの読み込みには

iPhoneなど … カメラ  
Android … QRコード読込アプリ

を使用します

# 対応前の準備

⑥ 準備ができたなら「通話開始」 → カメラとマイクの使用「許可」を押す

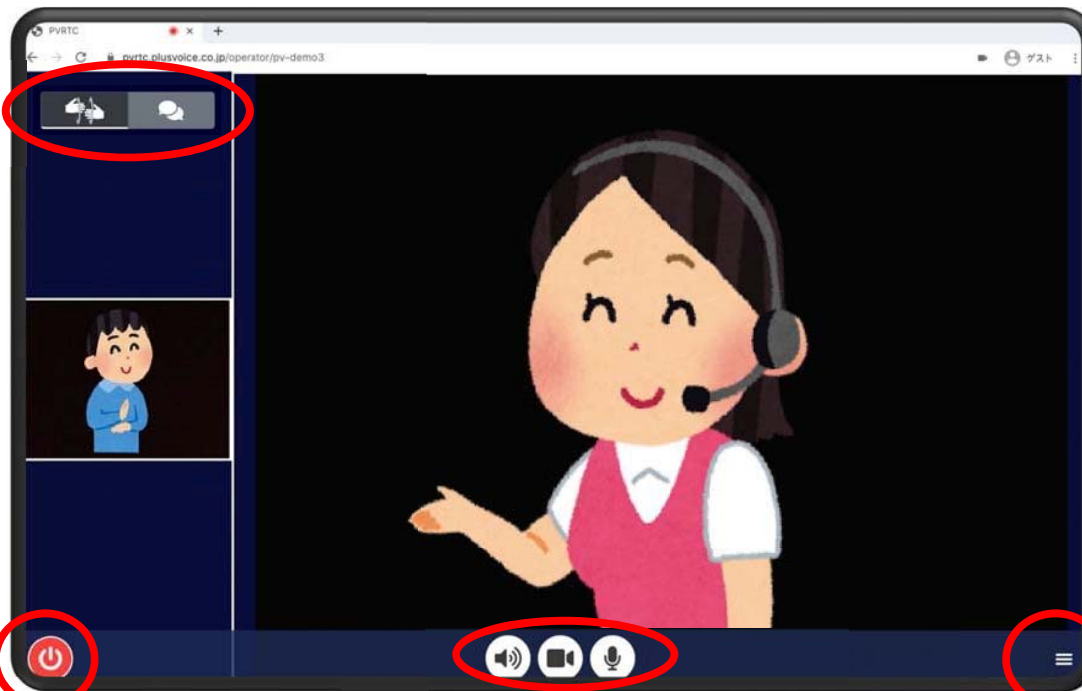


# 通訳対応

手話は見やすい状態かどうか、声が聞こえる状態（ミュートになっていないか）どうかを確認してから通訳開始するようにしましょう

## 手話・文字 切り替えボタン

必要に応じてチャット  
によるコミュニケーションも可能です



## 終了ボタン

通話終了時に押します

## 各種ON/OFFスイッチ

## メニュー

(通常は使用しません)

ON     
音量 / Webカメラ / マイク

OFF     
音量 / Webカメラ / マイク